

大震災・復興ニュース（第71報）

平成24年8月23日
 仙台地方振興事務所水産漁港部

1 水産業復旧・復興に向けた対応状況（国及び県全体の動き）

宮城県内の水産物の放射性物質測定結果について

- 1 測定年月日 平成24年8月15日
- 2 測定分析機関 (公財)海洋生物環境研究所
- 3 測定及び対応結果

すべての検査品目で基準値を下回り、安全性に問題ないことが確認されました。

水産物（漁獲日 平成24年8月6日～8月13日） (単位:ベクレル/kg)

種別	漁獲場所	放射性セシウム	種別	漁獲場所	放射性セシウム
ヒレグロ	仙台湾	不検出	ブリ	三陸南部沖	5.5
サトウグサ(幼魚)	仙台湾	不検出	マアジ	三陸南部沖	9.3
アイナメ	仙台湾	5.3	ゴマサバ	三陸南部沖	0.82

放射性物質値は漁獲日における値を示す。

2 管内の復興に向けた動き

<水産漁港部からのお知らせ>

塩釜市魚市場の水揚状況

塩釜市魚市場の7月の水揚は、数量で2,189トン、金額で1,209,274千円となり、前年同月比数量で434トンの減、金額で315,415千円の増となりました。

塩釜市魚市場水揚状況 (ト,千円)

月	平成24年		平成23年		対比	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額
1	1,225	552,653	1,405	653,198	87%	85%
2	760	428,901	915	439,655	83%	98%
3	1,281	728,329	246	153,638	521%	474%
4	2,219	1,183,072	221	168,510	1004%	702%
5	3,492	1,817,708	2,172	842,007	161%	216%
6	2,498	1,207,308	2,158	753,917	116%	160%
7	2,289	1,209,274	2,723	893,859	84%	135%
累計	13,764	7,127,245	9,840	3,904,784	140%	183%

主な漁業種類はまぐろ延縄、かつお・まぐろ旋網、その他刺網であり、まぐろ延縄船は8隻減で数量で121トンの減、かつお・まぐろ旋網11隻減で数量で932トンの減となりましたが、前月・前々月に続き陸送遠洋のクサカリツボダイが好調だったため、合計金額が大幅増となっています。

管内の種ガキの付着状況

管内の種ガキ採苗のための原盤投入がほぼ終わりました。管内では鳴瀬・宮戸・宮戸西部・松島・浦戸東部・浦戸の各支所で行われ、投入時期は早いところでは7月17日、遅いところでは8月12日となっています。

投入数については310.6千連で、去年の倍程度となっています。

付着状況は、全体として普通から厚種のところが多いようです。



浦戸支所の種ガキ原盤